

平成23年度宇部市芸術祭
第5回山口県総合芸術文化祭協賛事業

第13回 宇部市民オーケストラ

♪ 気軽にオーケストラ

クラシックの午後

2011.9.4(日)

開場 13:00 / 開演 14:00

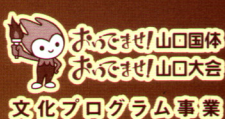
宇部市渡辺翁記念会館



●主催
宇部市、宇部文化連盟

●主管
宇部市民オーケストラ

●後援
宇部市民オーケストラ後援会、(財)渡辺翁記念文化協会、
KRY山口放送、tysテレビ山口、yao山口朝日放送、
FM4 エフエム山口、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、
宇部日報社、FMきらら、宇部好楽協会、宇部音楽鑑賞協会



プログラム

ドヴォルザーク
スラブ舞曲 第3番・第10番

ドヴォルザーク
チェコ組曲

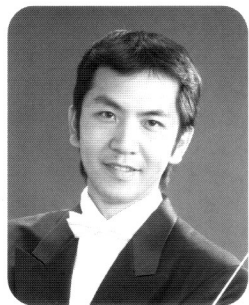
サン・サーンス
序奏とロンド・カプリチオーソ

モーツァルト
歌劇「フィガロの結婚」序曲

モーツァルト
交響曲第41番ハ長調「ジュピター」

小宮 健志郎<指揮>

Kenshiro Komiya



1970年熊本県生まれ。高校在学中に本格的に音楽の道を志し、武蔵野音楽大学器楽科に入学、ホルンを専攻する。その後、くらしき作陽大学音楽学部にも入学、在学中にオーケストラを指揮するなど活発な活動を展開する。

卒業後、指揮者としてさまざまなオーケストラと共演し、ブルガリアで行われたセミナーに参加、ブルガリア国立ソフィアフィルハーモニーと共演、チャイコフスキーの交響曲第5番を演奏し好評を得、その功績に対してソフィアフィルハーモニー協会からディプロマを授与される。また、ハンガリー国際指揮マスターコースにて、ドナウ管弦楽団と共演、ドボルジャークのチェロ協奏曲・ベートーヴェンの交響曲第3番「英雄」・ブルックナーの交響曲第4番「ロマンティック」を指揮し非常に好評を得る。2009年ヨーロッパで開催された国際オペラコンクールに出場、モーツァルト「フィガロの結婚」マスクーニ「カヴァレリアルスティアーナ」を指揮し好評を得る。現在、岡山県在住。ヨーロッパを中心に年に数回、国内でのコンサート活動に力を注いでいる。

これまでに指揮を志賀保隆、守山俊吾、Michael Dittrichの各氏に師事、Foruker Lenike氏、山下一史氏に指導を受ける。現在（日本では）、ゲルハルト・ボッセ氏のリハーサルなどに行きし音楽的インスピレーションを受けている。

上野 美科<ヴァイオリン>

Mishina Ueno



宇部市出身。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽部門演奏学科を卒業、同大学研究科修了。

4歳より米国PEABODY音楽院にてヴァイオリンをはじめ、帰国後、光永俊彦、石井志都子、山口裕之の各氏に師事、バロック・ヴァイオリンを戸田薫女史に師事、室内楽を山口裕之、岡田伸夫、毛利伯郎、原田幸一郎、漆原啓子、の各氏に師事。故I.スターン、Z.ブロン、R.パスキエ、Y.ニーマン、B.ガルリツキー、安永徹、竹澤恭子、川崎雅夫各氏らのマスター・クラス受講。フェルメール弦楽四重奏団、ジュリアード弦楽四重奏団、アルティス弦楽四重奏団、ターリッヒ弦楽四重奏団の室内楽公開マスター・クラス受講。パブロ＝カザルス音楽祭、ワイマール国際音楽祭、レンク国際音楽アカデミー、ムアハルト・マスタークラス、バイエルン国際音楽アカデミー、霧島国際音楽祭などに参加。

TYS音楽コンクール小学生の部第1位、毎日新聞社賞受賞。全日本学生音楽コンクール中学生の部福岡大会第2位。若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール・セミファイナリスト。第9回日本クラシック音楽コンクール第2位（1位なし）。東京国際芸術協会主催全日本クラシック音楽コンサート優秀賞。北九州芸術祭クラシック・コンサート部門賞、県知事賞受賞。

響ホール室内合奏団コンサート・マスター。クラシカル・プレイヤーズ東京メンバー。

ドヴォルザーク作曲

《スラブ舞曲集》 から

スラブ舞曲第1集 (Op.46) は、1878年に作曲され、ドヴォルザークの名を全世界にとどろかせた出世作である。(ちなみに、ブラームスが《ハンガリー舞曲集》は盗作だ!と訴えられたことに留意して、すべて書き下ろしのメロディを使うことにしたそうです。)この楽譜の出版は大成功だったようで、数年後、新シリーズの作曲を勧められました。最初はためらっていましたが、1886年に第2集 (Op.72) を作曲しました。今回は、第1集からボヘミア地方の舞曲、第3番変イ長調を、第2集からウクライナの民族舞曲ドムカ (もしくはボヘミアの舞曲ソウセツカー) 第10番短調を取り上げます。

ドヴォルザーク作曲

《チェコ組曲》 Op.39

1879年に作曲されました。「のだめカンタービレ」冒頭で使われていたそうですが、誰のなんという曲かは知らない方が多かったのではないのでしょうか。ちなみに私もドラマは見ていましたが、この曲は記憶にありませんでした。

第1曲 前奏曲 (Pastorale)

牧歌的などかな曲。田園風景と言えば、バクパイプの音がよく似合う。

第2曲 ボルカ

叙情的な部分と明るい動きの部分併せ持っている。

第3曲 メヌエット (Sousedská)

歯切れのよい舞曲。

第4曲 ロマンズ

夜のとばりがおりの頃、愛する人と聴いてください。

第5曲 フィナーレ (Furiant)

ボヘミアの民族舞曲フリアント。情熱的で攻撃的。

サン＝サーンス作曲

《序奏とロンド・カプリチオーソ》 Op.28

名ヴァイオリニスト、サラサーテのために作曲されたヴァイオリン独奏曲です。彼のために書かれた曲だけあって、技巧的に大変な曲です。「序奏」と「ロンド・カプリチオーソ」の二部分から成っています。ゆっくり哀しげな序奏から引き込まれて、難技巧を繰り出す派手なロンドと、最後まで目と耳が離せない曲です。決してお見逃しのないように。

モーツァルト作曲

歌劇《フィガロの結婚》 K.492 から序曲

「フィガロの結婚」は、モーツァルトのオペラの中でも特に人気が高いもので、内容は伯爵が従僕フィガロの婚約者到手を出したために起こるドタバタ劇です。序曲は劇の楽しい内容を反映したもので、明るくスピーディに流れていきます。

モーツァルト作曲

交響曲第41番 八長調 K.551 《ジュピター》

1788年、ト短調交響曲からわずか2週間後の8月10日に完成された。「ジュピター」の名称で親しまれ、古典派交響曲の最高傑作としてそびえている。特に3つの主題を模倣反復するフーガの技法で書かれた終楽章は、彼の交響曲の頂点をなす傑作として知られています。

第1楽章 アレグロ・ヴィヴァーチェ 八長調 4/4拍子 ソナタ形式

力強い第1主題と、優美で軽やかな第2主題などから成っている。各フレーズ、各楽句が休符や休止で区切られているところが特徴的である。

第2楽章 アンダンテ・カンタービレ ヘ長調 3/4拍子 ソナタ形式

弱音器付のヴァイオリンによって美しい旋律が歌われる。厳かな中に優美な美しさをたたえた緩徐楽章である。その美しさは彼岸的ですらある。

第3楽章 メヌエット (アレグレット) & トリオ 八長調 3/4拍子 3部形式

半音階を多用した主題が何10回となく位置を換えて反復されてゆく。トリオ部分ではフィナーレ主題の先取りが行われている。

第4楽章 モルト・アレグロ 八長調 2/2拍子 ソナタ形式

フーガの技法を取り入れたソナタ形式で、2つの主題の他に副次的な主題も現れ、堅固にして緻密な構造になっている。渾然一体となり、この曲を締めくくる。

宇部市民オーケストラ

役員・運営委員

団長：上野明弘

副団長：栗林宏明、濱野妙子

名誉指揮者：十川真弓

トレーナー：植木 章(元新日本フィルハーモニー交響楽団クラリネット奏者)

コンサートミストレス：安永 恵

インスペクター：栗林宏明、藤野 隆

マネージャー：向山尚志

ステージマネージャー：山本 忍

事務局：清水治子

監事：末永俊彦

楽器：吉本宗明

楽譜：佐貫政彰

会計：原田典子、久井のり子、村上曜子、橋本紗也佳、中村香織

厚生：加藤由香里

広報：吉本宗明

団員(◎印コンサートマスター ○印パートリーダー)

- ヴァイオリン ◎安永 恵 ○清水治子 在田和子 池田英子 池田芳江 大石正興
香川早苗 上村美紗子 坂本直子 佐貫政彰 田村紗季子 長岡 祥
永本晴美 縄田美言 久井のり子 深田奈保 松井顕子 三宅亜矢子 安楽由利子
笹本真理子 野村まき子 藤村由梨(客演) 山口尚子(客演)
- ヴィオラ ○濱野妙子 上野明弘 田中美衣 橋本紗也佳 吉本久子 吉本宗明
石森桂子(客演) 飯田幸生(客演)
- チェロ ○栗林宏明 在田康子 加藤由香里 佐伯真理子 濱村和幸 原田典子 藤野 緑
石井秀太郎 山本真由 佐田亮二(客演)
- コントラバス ○藤野 隆 杉村浩信 鈴木博之 弘中章司 森田健司 八木政治
- フルート ○鈴木まさ子 東 栞 野田奏子
- オーボエ ○宗國敦子 青木浩明 石村 愛 川戸裕子 中村香織
- クラリネット ○大村真奈美 磯谷妙子 向山尚志 肥塚良子
- ファゴット ○小林太郎 藤田早苗 宮下英晃 村上曜子 義永由奈
- トランペット ○藤井淳子 石井愛子 後藤正彦 種田裕彦 東川 剛 藤井晶宏
- ホルン ○澤本貴裕 河尻美由紀 徳永 輝 濱村典子 福田 誠 藤本弥恵 柳井秀雄
- トロンボーン ○山本 忍 大村康一郎 徳永美緒(客演)
- パーカッション ○貞國泰子 山元紀世子 山本恵子 矢内陽子(客演)

賛助会員

(有)おのの・(有)きわなみ薬局・浅山眼科・東良輝・安部研一・有田千代子・安楽晴義・伊藤千恵子・植木孝一・上田肇・宇部蒲鉾(株)・宇部マテリアルズ(株)・大谷将治・大塚守義・おさき歯科医院・加藤紘・金丸吉隆・神吉ゆかり・国重一彦・久保田隆昌・米本久子・酒田三男・佐藤育男・佐藤節子・佐藤秀樹・重松昭彦・清水芳幸・白石千代・末富一臣・末富秀史・末永俊彦・末山哲英・鈴木紘子・瀬戸信夫・高井仁・高田千弘・田中聖児・田中忠義・田中典子・千葉泰久・辻井純郎・トモエ薬局・中澤晶子・中島医院・中島美代子・永谷政一・中村内科・永谷忠・名和田敏子・名和田洋二・西崎恒子・西村公一・のむら大腸肛門クリニック・羽佐間温子・花田正子・林一枝・平田淳・平田瑞江・福田進太郎・福本嘉代美・フジイ内科医院・藤川三郎・古谷博英・松田昌子・みさき薬局山口壽美子・三隅洋子・光井一彦・湊典子・森重整形外科・森田純一・守田孝恵・森本浩・師井庸夫・柳井秀雄・柳上俊英・やまさき美容室・山口アポロガス・吉永外科医院・吉本賢良・脇和也・わだ泌尿器科クリニック (敬称略)